

第2回トラック輸送における取引環境・労働時間改善富山県地方協議会 概要

1. 日時

平成27年12月21日（月） 13時30分～

2. 場所

富山県トラック会館 役員室

3. 委員

千々岩 力	高岡法科大学 大学長
天坂 幸治	富山県商工会議所連合会 常任理事・専務理事
佐藤 登 (欠席)	一般社団法人富山県経営者協会 専務理事
増川 茂則	富山県中小企業団体中央会 専務理事
椙原 真美	富山県消費者協会 事務局長
林 清淳	株式会社不二越 営業管理部物流管理センター長
西田 真一	YKKAP株式会社 生産本部ロジスティクス推進部供給企画室長
広瀬 政明	三協立山株式会社 経営企画総括室統括室長付
(代理) 堺 成美	ST物流サービス株式会社 営業管理部長
塚田 宏之	中越パルプ工業株式会社 経営管理本部管理部調査役
小森 誠一 (欠席)	テイカ製菓株式会社 取締役購買物流本部長
小杉 紘平	一般社団法人富山県トラック協会 副会長 (魚津運輸株式会社 代表取締役会長)
勝山 功	一般社団法人富山県トラック協会 副会長 (三和運輸株式会社 取締役相談役)
荒木 一義	株式会社荒木運輸 代表取締役社長
稲土 英博	一般社団法人富山県トラック協会 専務理事
高柳 幸司	全日本運輸産業労働組合富山県連合会 執行委員長
吉田 研一	厚生労働省富山労働局長 (代理 紀伊 洋一 労働基準部長)
江角 直樹	国土交通省北陸信越運輸局長 (代理 齊藤 克明 自動車交通部長)

4. 概要

議題

1. トラック輸送状況の実態調査の実施について
2. 委員からの事例紹介
3. 意見交換
4. その他

主な意見

- ・輸出港を東京港から名古屋港にシフトしている。(東京港は待ち時間が多く、長距離の為。)
- 【荷主】
- ・積み込み時間を守ることが大事だと思っている。【荷主】
- ・荷役の機械化(当方負担で着荷主にリフトをおいた)や車両の大型化で双方でメリットがあった。【トラック事業者】
- ・業種、業態で解決方法が様々と感じる。富山県はものづくり県なので、BtoBの輸送についての議論が中心になっているが、一方で、宅配の孫請けで中小零細事業者が苦勞している現状もあり、それをどう解決するか先が見えない。【経済団体】